

生物生産科

水稲、野菜、果樹などの一次産業を柱として
地域産業や社会発展に寄与する能力を育成する



◎ Features 生物生産科の3つの特徴

のびのび学ぼう！
大自然が私たちの
学習フィールド！

高めた力を地域で発揮！
SDGsに挑戦！

新たな可能性が広がる！
資格、農ク、部活動！

生物生産科は、稲、野菜、果物などの栽培から、バイオテクノロジーやスマート農業、地域交流活動といった農業に関連することまで学ぶことができます。教室で学んだ知識やスキルを、大自然のなかで実践してみよう！

生物生産科は地域の課題に目を向け、SDGsのゴール達成に向けて研究活動をしています。最近では、次世代農業機械によるスマート農業、子ども食堂を支えるフードバンク活動を実践。高めた力を地域で発揮しよう！

生物生産科では進路達成に向け、農業技術検定、FFJ検定、危険物取扱者などのさまざまな資格取得に向けた活動をサポートしています。また、農業クラブ活動や部活動を奨励しており、全国規模の大会で活躍する生徒もいます！

◎ Lessons 生物生産科ならではの授業

■ 1年生

農業と環境 作物 農業と情報

■ 2年生

作物 野菜 果樹 総合実習
植物バイオテクノロジー
地域資源活用 課題研究

■ 3年生

作物 果樹 植物バイオテクノロジー
地域資源活用 課題研究 総合実習

生徒に人気の授業はこれだ！



作物

五所川原は青森県の米どころ。無限の大地に向き合い、仲間と協力して稲を育てます！企業との商品開発、スマート農業にも挑戦中！



農業と環境

(株)弘果弘前中央青果と連携し、1年生で「つがりあんメロン」の栽培・出荷を経験できます。自分たちが育てたメロンの味は最高！

◎ Interview 在校生インタビュー&アンケート



伊藤旭飛さん
(五四中出身)

Q1 生物生産科で良かったことは？

専門的な勉強ができることです。将来農業に携わりたい人なら最高の環境です。クラスメイトと実習をしたりするので楽しく学ぶことができます。

Q2 高校生活で充実していることは？

五農は部活もたくさんあるし、農業高校ならではの行事が充実していると思います。田植え大会や稲刈り大会は行事の中で一番楽しかったです。

Q3 中学生の頃の自分にアドバイスするなら？

「元気なあいさつを心がけよう！」と言いたいです。この学科は地域の人たちと活動することが多く、あいさつは会話のはじまりにあたるので、とても大切にしています。

◎ Point 生物生産科のおすすめポイント

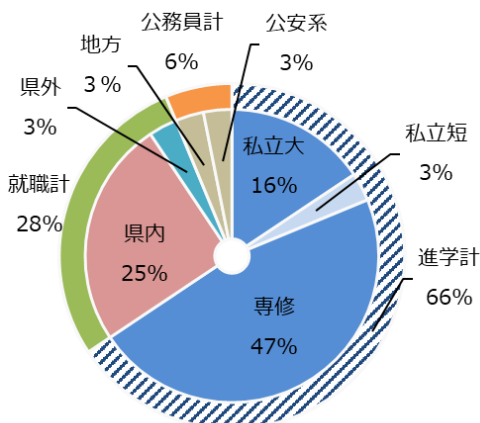


～あなたが持っている底力を、引き出し、伸ばす学科でありたい～

生物生産科は「農業・農業関連産業、地域社会に貢献できる人材を育てたい」と考えています。そのため、皆さんが学び考える場面、判断して行動する場面、意見を交わす場面を準備しています。これを積み重ねた先輩たちは、自分の新たな可能性に気づき、卒業後も活躍しています。

また、高めた力を地域社会で発揮することができます。最近では国際認証取得に向けた活動、地域課題の解決に向けたSDGs活動が高く評価され、テレビや新聞で紹介される機会が増えました。プロもはじめは初心者です。農業やSDGsに興味がある人、生命や自然が好きなお人、スマート農業に挑戦したい人、お待ちしております！

◎ Career Plan 令和3年度 卒業生進路情報



進 学	
私立大	弘前学院大学(2)、柴田学園大学、酪農学園大学、東北公益文科大学
私立短	青森中央短期大学
専 修	青森県営農大専校(6)、東奥保育・福祉専門学院(2)、 青森県ヘアアーチスト専門学校、青森県ビューティー&メディカル専門学校(4)、 北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ、専門学校東北動物看護学院
就 職	
県内 (管内)	(有)修清ライフサポート夢の森
県内 (管外)	弘果弘前中央青果(株)、(株)青森ダイハツモーターズ(2)、(株)みちのくクボタ、 カメイ(株)、三戸眼科、(株)善世会
県 外	(株)キタセキ
公 務 員	五所川原市役所、自衛官一般曹候補生